



2021年12月25日 発売予定

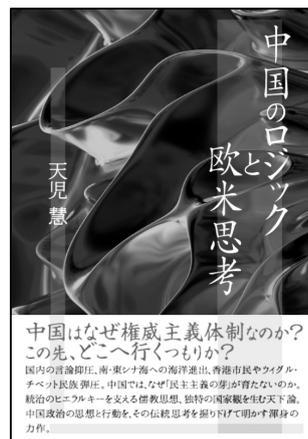
中国のロジックと欧米思考

天児 慧 著

中国はこの先、どこへ向かうのか。

中国の本質が初めて分かる！ 権威主義体制の背景

- ◆ 国内の言論抑圧、南・東シナ海への海洋進出、香港市民やウイグル・チベット民族弾圧——。中国にはなぜ、民主主義の芽が育たないのか。西欧と中国の「民主」観の違いをさぐる。
- ◇ 民衆を政治の主体とする欧米に対し、民衆は優れた指導者に導かれるべきとする中国。儒教思想や「天下論」など、統治ヒエラルキーを支える独特の伝統的思想を解説。
- ◆ 「イニシアティブ」(主導性)に対する強いこだわりと、大国としての「型」を重んじる外交姿勢。
- ◇ 実体は多民族である「中華民族」概念を用いた民族主義の鼓舞＝「漢化」。
- ◆ 米国との二大国体制は“新冷戦”へ向かうのか？ 台湾への野心の行きつく先は？ これからの国際社会に起こり得る問題について、理論的・客観的に分析。
- ◇ 今後の米中関係の中で、日本のとるべき態度、果たすべき役割を考える。



◀目次▶

序章 強化する中国への五つの問い

第一章 民主と統治

第二章 政治文化から考える中国の権威主義

第三章 「国家」「民族」と「秩序」の見方

第四章 中体西用論とイニシアティブイズム

第五章 国家戦略としての中国モデルの模索

第六章 伝統思想から見た中国の外交観

第七章 新たな「影響圏」建設の試み

終章 米中衝突はあるか

著者：天児 慧(あまこ・さとし)

早稲田大名誉教授。社会学博士。専門は、中国政治、東アジア国際関係論。著書『中華人民共和国史 新版』(岩波新書)、『中国政治の社会態制』(岩波書店)、『「中国共産党」論』(NHK出版新書)、『日中対立』(ちくま新書)ほか多数。

四六判・並製
定価：1800円+税
272ページ

青灯社

営業
(担当・辻)

FAX: 03-5368-6943

TEL 03-5368-6550

取次：トーハン、日版、楽天BN、八木書店、JRC、新日本図書

eメール info@seitoshasha-p.co.jp

(書店印)

天児 慧 著

中国のロジックと欧米思考

冊

ISBN 978-4-86228-118-0 C0031

定価 1800円+税